

研究課題番号	4-2201
研究課題名	小笠原諸島における植物－昆虫相互作用網の保全に向けた情報基盤の確立と情報取得技術の開発
研究実施期間	令和4年度～令和6年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	川北 篤

1. 委員の指摘及び提言概要

小笠原の固有植物にとって在来の鱗翅目昆虫が送粉者として重要な役割を果たしていることを明らかにするなど、小笠原の生態系保全にとって重要な成果を上げていると評価できる。十分に検討されたうえで実施された研究と考えられる。低コストで操作が容易な送粉昆虫の連続自動撮影装置の開発は、幅広い用途に応用できると期待される。撮影方法の確立、鱗翅目昆虫相の多くの未記載種の確認、近親交配実験系の確立など、計画以上の成果がでている。

2. 採点結果

評価ランク：S